



桐生ロータリークラブ週報

2008年

国際ロータリー第2840地区 2008-2009年度 国際ロータリーのテーマ



Make Dreams Real

R.I 会長 李 東 建 (D. K. Lee)

善意というものがいいなら
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。
職業は金儲けのためでしかなく、
社会奉仕というも施しにすぎず、
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

バストガバナー 前 原 勝 樹

会長 正田 博之 幹事 松島 宏明

クラブ会報・広報委員会 大友一之・竹内康雄・木村滋洸・肥塚俊成

10月6日号

第2668回例会

(9月29日(月) 第4例会)

- | | |
|---------------|---|
| 1. 点鐘 | 6. 委員会報告 |
| 2. ロータリーソング齊唱 | 7. 卓話
「『クラシックカーフェスティバル in 桐生』
について」 角田興憲様 |
| 3. 来訪者紹介 | 8. 点鐘 |
| 4. 会長の時間 | |
| 5. 幹事報告 | |

ようこそビジター

（卓話者）

角田興憲様

会長の時間

朝晩は寒さを感じるようになってきました。一昨日、27日(土)には、坪井会員のご子息の結婚披露宴にご招待され出席して参りました。桐生プリオパレスで300名近くの出席者で盛大に行われました。アトラクションには桐生出身のジャズピアニストの中山千尋さんで楽しい時間を過ごすことが出来ました。

昨日28日(日)は、桐生ローターアクトクラブが「まちなかクリーンツアーコンペティション in 本町一、二丁目」と題して朝9時から有鄰館から桐生天満宮、群馬大学工学部と散策し同時にゴミ拾いを行いました。インタークラブも参加し総勢40人あまりでなごやかなうちに昼食したりして3時解散となりました。新世代奉仕委員長須永会員他数人のロータリアンも参加し、天満宮では前原勝会員に大変お世話をになりました。

幹事報告

○ ロータリー団体同好会より「第7回ロータリ

ー全国囲碁大会」開催のお知らせが届いております。

- 群馬境RCより2008-2009年度クラブ現況報告書が届いております。
- 桐生南、桐生中央の各RCより週報到着。

委員会報告

出席委員会

本日の出席(平成20年9月29日):総員67名・出席44名
平成20年9月8日例会修正出席率:80.0%

ニコニコボックス

須永博之君…昨日のローターアクト・インタークラブ主催の「まちなかクリーンツアーコンペティション」では、お手伝いいただきありがとうございました。正田会長、水越さん、桑原さん、大友さん、前原さん、西塚さん感謝しています。／前原勝良君…クラシックカーフェスティバル in 桐生、事務局長角田興憲さんをお迎えして／水越稔幸君…観音寺ご住職をお迎えして／岸田信克君・村田勝俊君・月門快憲君…角田興憲さんを卓話者にお

===== 例会場 桐生俱楽部 TEL45-1513 例会日 毎月曜日 12:30PM =====

ホームページ <http://www.kiryu-rc.org>

メール info@kiryu-rc.org

迎えして／川島康雄君・大島武司君・本田雄一郎君・澤田匡宏君・水越稔幸君・山崎克彦君…写真を戴きました。

卓 話



「『クラシックカー フェスティバル in 桐生』について」

角田 興憲様

開催への経緯

8年ほど前に開催した「梅田の野外活動センター」においてジャック・ヒストリックカーカラブが仲間同士のイベントを開催した。しかし、このイベントでは交通渋滞を引き起こし、近隣住民に大変な迷惑をかけてしまった。また、本来楽しむべき主催者は常に交通整理におわれ、参加車両を見学もできずじまいのうちに終了してしまった。

クラブ内では、毎週日曜日にダムサンデー(草木ダムまでの走行会)と称して継続的な活動を実施し、クラシックカー仲間の拡大、情報交換を行いこの活動は口コミで広がりをみせ、参加者は年々増加してきた。

また、埼玉県幸手市で幸手祭りと同時開催している「幸手クラシックカーフェスティバル」にクラブへの参加依頼があり数人のクラブ員が参加、担当者などと話合う中、桐生でもこのようなイベントが開催できないかとの意見がでてきた。

これらのことから、クラブ内にイベント開催にむけ前向きな意見が出てきたが、過去の失敗を考えた慎重な意見もあり再三意見の交換をおこない、最終的にやってみようとの結論に達した。

第1回開催にむけて

組織作り…実行委員会を組織し、委員長に前原氏(桐生自動車博物館館長)を推举

開催要項…幸手市の要綱を検討し、桐生式を作成

経費…0からのスタート

会場…条件として駐車場の確保、トイレ、飲食施設、公共施設、企業所有施設を検討したが、適地は無かった。その様ななか、群大工学部が進めていた開かれた大学のイメージと合致することから大学側に交渉、快くキャンパスの利用を承諾してもらった。

周知の方法…広告費は無し、ファッションウィークに便乗し広く市民を対象に周知活動を行った。

桐生タイムス社の協力、活用。

募集(車両、テナント)…特にテナントについては市内の業者を主に出店依頼を実施。

配置…群大キャンパス内を数回訪問し検討を重ねる。

参加者への配慮…昼食について群大生協食堂と交渉、日曜日の開催は初めてであったが弁当をつくることで承諾してもらった。参加記念品についても安いけど便利な物を探しクラブ員が箱詰、包装を行い配布した。

第1回開催の結果

反省点…来場者への配布物が無い、駐車場の確保、ごみの問題(専門業者への依頼)、群大周辺の交通問題、渋滞・駐車、スタッフの不慣れ、大学キャンパスを無償にて使用するための対応(行政の名が必要)、大学としてのイベントの開催、退場時の混雑、スムーズな退場が困難

結果…予想を大きく上回る来場者数。多くの市民から来年は開催するのかとの質問を含め、賛辞をいただいた。

第2回開催にむけて

第1回の反省点を踏まえ、共催団体の拡充、参加車両を押さえるために車両製造年の引き下げ1975年以前とした。また、協賛企業を募り来場者への配布物用パンフレットを作成した。また、桐生警察署の協力が得られた事により退場時の混雑が解消した。大勢の方々の協力によって、イベントとして認知された。

第3回開催にむけて

このイベントが今後に向けて、市民参加型、質の向上(教育の場である施設の使用)、継続性のあるものにし、参加者が群大のイベントに参加したいと思えるようなイベント開催に努力していきたい。

街のにぎわいの創出は誰にでもきっかけ際あればできると思います。

誰がやるか、夢中になってくれる人がいるか。

経費を考えると何も前に進まない。

面倒なことを避けない。

歴史ある桐生には大勢の市民が何とかしたいと考えている。

誰かがやってくれるだろうでは立ち上がらない。桐生には歴史と文化という大きな財産がある。

* お 知 ら せ *

【次回例会予告】・10月13日(月)休会

・10月20日(月)→10月24日(金)

桐生5RC合同例会へ振替

・10月27日(月) 優良従業員表彰 竹内 靖博君